

災害に備え、防災意識を高めて

# 住民参加型

# 町防災訓練を実施しました



9月3日、町住民を対象とした防災訓練を実施しました。

秋雨前線の停滞により大雨洪水警報が発令されている中、午前7時5分に震度5強の地震が発生したことを想定し、地震と津波、土砂災害等への対応訓練が実施されました。

町内66カ所の訓練会場で初期消火訓練や給水訓練等を実施し、住民のみなさんをはじめ関係機関など総勢1,409人が参加しました。

災害に強い町づくりには、自助(自分や家族を守る)、共助(地域の力で助け合う)が大切です。いつ起こるか分からない災害に備え、日ごろから避難場所の確認や家族との連絡手段、避難するときの数日分の飲料水・食料・着替えなどの準備を心がけましょう。



町赤十字奉仕団による風呂敷リュックサック作り



三角巾を使って応急処置



住民の方と日頃から災害の備えの必要性を共有



避難者数確認



訓練用の土砂災害警戒情報が配信された緊急速報メール

## 匝瑳市横芝光町消防組合特別救助隊によるドローンを活用した救助活動を披露

役場庁舎の屋上に要救助者がいると想定し、ドローンを上空に周回させながらカメラを使ってテレビモニターに救助活動の様子を映し出し、活用法を披露しました。



役場庁舎屋上から救助の様子



ドローンを操作する消防署員

